



新入生歓迎行事が行われました！

今年度は、2日間開催でした。理由は、1年生が学級で委員・係・生活班を決める前に委員会の仕事説明を行うことと、生活班が決まった後に縦割り班でふれあい昼食をするためです。昨年と異なる日程でしたが、活動に意義をもってできたので、よかったと思います。「去年こうだったから」「例年こうだから」と同じことをするのではなく、目的をもって形を変えていくことも“附中の誇りを次代に繋ぐこと”の“の一つだと感じました。また、“変わらない伝統を次代に繋ぐこと”も大切です。新学期がはじまって、ほぼ時間のない中で合唱練習を行ってきました。これは2年間附中の合唱で培ってきた自分たちの力を魅せるときであり、変わらない伝統の一つです。

合唱練習中に何人かの先生方からお話をいただきました。やはり本校卒業の教員からすると、今の合唱はまだまだです。まだまだというのは、「まだまだできるぞ」ということです。息を吸って、口を大きく開け歌うことを金光先生から教えてもらいました。新入生を迎える気持ち（表情）を江藤教頭先生から教えてもらいました。教えてもらえることは嬉しいことです。全体を見て、もっと身体が動くといいなと思います。息をしっかりと吸ったら体が動くはず。楽しく歌えていたら自然と身体は動くはず。そういう附中の合唱をこの学年が中心になって創っていきなさいと思います。これからの行事もみんながどう創り上げていくか楽しみです。



新入生入場



副会長お疲れ様



学校紹介



委員会説明



レクリエーション



合唱披露

さて、参加した1年生はどのようなことを感じたのでしょうか。

■ 1年生のみたらいノートより ■

- 新入生歓迎会で、先輩たちの合唱がとてもきれいでした。私も先輩たちみたいになれるようにがんばります。
- 先輩方の歌う姿を見て、頼もしく思いました。改めて附属光中学校でよかったと思うことができました。先輩方とたくさん交流を深めていきたいです。
- 今日は、縦割り班活動や専門委員会の時に、先輩が「○○ちゃん」ってやさしく声をかけてくれた。説明もすごくわかりやすかった。そうじの時には、先輩が床を拭いたあと、時間が余っていたので、先生方のイスの脚をきれいに拭いていた。私もそれをまねして時間いっぱいそうじができた。これからは、自分で仕事を見つけたい。
- 新入生歓迎行事の○×ゲームや震源地ゲームもおもしろかったが、何より最後の合唱が一番すごかった。男子の低音と女子の高音が響いていて、すごく感動した。配膳時間の練習で極めていきたい。
- 今日の合唱を聞いて、もっと自分たちもできるって思いました。まだまだ校歌も声が出ないと思うので、大きな声を出す第一歩を私が踏み出したいと思います。